

生徒会で  
話し合った

# スマホと私たちの未来

2021（令和3）年 3月

大阪市立北稜中学校  
生徒会

大阪市の小学校・中学校でスマホに関するアンケートが実施されました。そして、各学校の生徒会代表が集まり、その結果についてどう感じたか、それを踏まえてこれからどのような活動をするかについて話し合われました。

★話し合いの中で、印象に残った内容を紹介します。

## ◎スマホを利用する時間について

大阪市は全国平均と比べ、スマホ利用時間がとても長いことがわかりました。「大阪市はスマホを長時間利用している小学生の数が多い」という意見が出ました。

## ◎課金総額について

近年、学生の中でもバトルロワイヤルゲームなどの課金コンテンツを含むソーシャルゲームが人気を集めています。小中学生でも、ゲームに課金をしている人が増加しています。

アンケートの結果では、課金総額が5万円を上回る人も少なくありませんでした。ある学校から「小学生の間で、課金をしている人としていない人とでは、話の内容に距離ができる」という報告がありました。

★これらの話から、私たち生徒会で「スマホとの程よい関わり方」について考えてみました。

いくつか案は出ましたが、「小学生の頃からの習慣が中学生になってもそのまま習慣となり、スマホに依存してしまうのではないか？」という意見が多かったです。

スマホはとても便利ですが、依存性も高いため、周りの人や家族、友達に迷惑をかけず、自分の生活面や勉強面などに支障をきたさない範囲で利用し、良い距離感を保ってスマホを利用することが大切だという結論になりました。



